

平成 21 年 2 月 3 日

各 位

東京都渋谷区渋谷二丁目 17 番 5 号
株 式 会 社 ガ イ ア ッ ク ス
代 表 執 行 役 社 長 上 田 祐 司
(コード番号：3775 名証セントレックス)
(連絡先) 執行役財務部長 小高 奈皇光
TEL 03-5464-0376 (直通)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 2 月 20 日の決算発表時に公表いたしました平成 20 年 12 月期（自平成 20 年 1 月 1 日至平成 20 年 12 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（自平成 20 年 1 月 1 日至平成 20 年 12 月 31 日）

(単位:百万円)

(連結)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2,500	30~130	30~130	10~110
今回修正予想 (B)	2,596	78	82	2
増減額 (B - A)	96	—	—	—
増減率 (%)	3.8%	—	—	—
ご参考前期実績 (通期)	2,742	181	138	16

2. 平成 20 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正（自平成 20 年 1 月 1 日至平成 20 年 12 月 31 日）

(単位:百万円)

(単体)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,050	10~110	10~110	10~110
今回修正予想 (B)	1,067	9	29	△14
増減額 (B - A)	17	—	—	—
増減率 (%)	1.6%	—	—	—
ご参考前期実績 (通期)	1,179	117	135	△66

3. 修正の理由

米国のサブプライムローン問題に端を発する世界的な金融・証券市場の混乱により景気の先行き不透明感は依然として強く、当社の属するインターネットビジネス業界においてもその影響は否定できない状況となっております。また、競合他社の参入や低価格ソリューションパッケージの台頭などで競争環境が熾烈を極めております。

このような環境のもと、当社グループはパッケージ販売の強化、SNS・掲示板監視による健全サイト運営の徹底、ソーリューションラインナップの充実に努め、事業の拡大を図って参りました。その結果、通期における連結売上高、同営業利益、同経常利益、単体売上高、同経常利益については前回発表予想の範囲にて着地する見込みです。

一方、景気の先行き不透明感によるインターネット関連投資の抑制、平成20年12月期業績の前期からの減収・減益着地見込み、繰延税金資産を含む資産全般の決算業務における再評価の実施等により、通期における連結当期純利益、単体営業利益及び同当期純利益が前回発表予想を下回る見込みです。

以上により、平成20年12月期通期の業績見通しにつきましては、平成20年2月20日発表の業績予想を上記のとおり修正させていただきます。

平成20年12月期は、平成19年12月期と比して減収・減益の着地となる見込みではございますが、株主様の期待に応えるべく企業価値の向上を目指して全社一丸となって業績拡大に取り組んで参る所存でおりますので、何卒ご支援、ご指導賜ります様よろしく御願い申し上げます。

以上

〈業績等の予想に関する注意事項〉

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして実際の業績等は、業況の変化などにより、この資料に記載されている予想とは異なる場合がありますことをご承知おきください。